

お得意様各位

令和元年8月21日

株式会社 タテムラ
システムサービス課
福生市牛浜104

System-V 相続税申告書・財産評価プログラムのネット更新について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお取引を賜り誠にありがとうございます。

平成31年1月分以降用相続税申告書、財産評価プログラムが完成しましたのでお知らせ致します。

ネット更新は、令和元年8月22日10:00より可能です。

詳しくは、同封の資料を参照の上、更新作業を行っていただきますようお願い申し上げます。

今後とも倍旧のお引き立ての程、宜しくようお願い申し上げます。

敬具

送付資料目次

※改正保守のご加入(未納含む)及びご注文にもとづき、以下の内容を同封しております。

送付プログラム

プログラムの送付はございません。ネット更新をお願い致します。

取扱説明書

<http://www.ss.tatemura.com/> より確認できます。

案内資料

- ・ System-V ネット更新作業手順及びバージョンNO. 一覧表 1～2
- ・ 相続税申告書プログラム 更新内容 3～6
- ・ 財産評価プログラム 更新内容 7～8

送付内容のお問い合わせ先

送付内容に関するお問い合わせにつきましては、サービス課までご連絡下さいますようお願いいたします。尚、保守にご加入のお客様はフリーダイヤルをご利用下さい。

TEL 042-553-5311 (AM10:00～12:00 PM1:00～3:30)
FAX 042-553-9901

以上

プログラム等のネット更新をご希望のお客様には、弊社システムに更新があった場合マルチウィンドウ端末起動時に以下のメッセージを表示するようになっております。

プログラム更新 ○○ 個のファイルが新しくなっています
1000番の4で更新できます

*** 以上を読んだら Enter を押してください ***

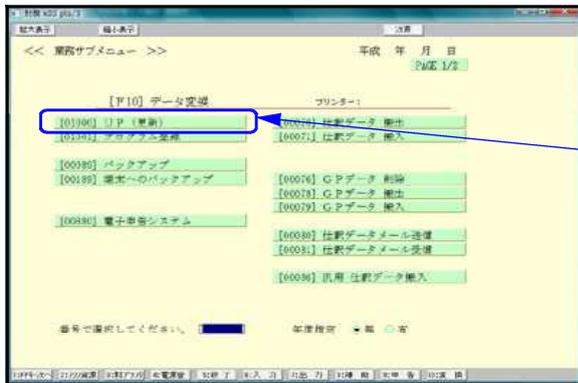
また、同時に更新内容につきましては、あらかじめご登録いただいているメールアドレスに更新のお知らせを送信致します。

上記メッセージを表示した場合、System-Vの更新(サーバー側)及び電子の環境更新(各端末側)がございますので、以下の作業手順に従って更新作業を行って下さい。

※今回はSystem-Vの更新(サーバー側)のみです※

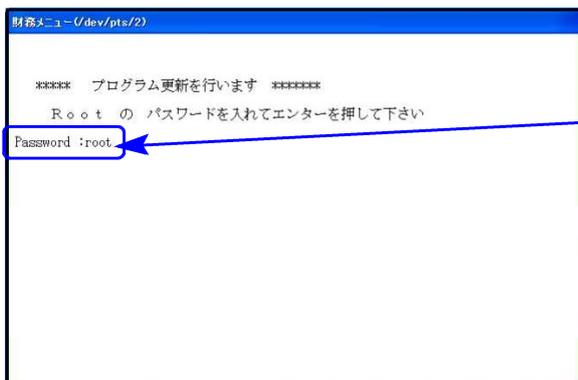
サーバーの更新方法

- ① [F10]データ変換より、[1000]UP(更新)を選択します。



初期メニューより [F10] データ変換を選択します。[1000] UP(更新)を呼び出します。

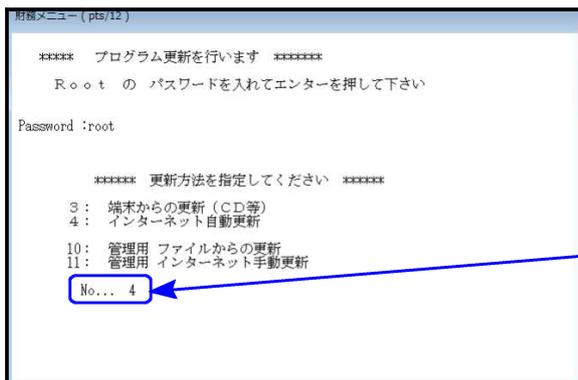
[1000] Enter を押します。



- ② 左図の画面を表示します、

Enter を押します。
(rootは入力しません)

root は消さないように注意して下さい。
※パスワードを消した場合エラーを表示します。



- ③ 左図の画面を表示します。

『4』インターネット自動更新を選択します。

4 Enter と押します。

```

財務:V32 pts/19
***** プログラム更新を行います *****
Root の パスワードを入れてエンターを押して下さい
Password :root

***** 更新元を指定してください *****
1 : ホストサーバの フロッピー
2 : ホストサーバの CD
3 : 端末の FD/CD
4 : インターネット更新
5 : ファイルからの更新
No... インターネットで更新できるか調べています
Check host= www.tatemura.co.jp/loginck.html Next
Check host= taml.net/loginck.html Next
Check host= www.tatemura.net/loginck.html 4
Find listURL http://www.tatemura.com/cgi/lxlist.cgi
Check host= www.tatemura.com/cgi/lxlist.cgi Find Data
FileCheck from http://www.tatemura.com/cgi/prdown/tub80/download.cgi 4

```

④ 左図の画面を表示します。

『インターネットで更新できるか調べています』のメッセージを表示します。チェック終了後にインストールが始まりますので終了までそのままお待ち下さい。

転送作業は全システムを見比べ、差分をインストールしております。インターネットの環境にもよりますが、『10～20分』かかります。

```

財務:V32 pts/19
Date: Wed, 10 Feb 2010 02:23:40 GMT
Server: Apache
Check: ccc9c1d1bc509049385dea0aa9od3d20
Content-Length: 494713
Connection: close
Content-Type: application/octet-stream bin

8
情報情報ファイル をインストールします[y/n/a/l]? ...A
HTTP/1.1 200 OK
Date: Wed, 10 Feb 2010 02:23:42 GMT
Server: Apache
Check: 004737b4004f727c8ed87d62b8c4b63e
Content-Length: 12133
Connection: close
Content-Type: application/octet-stream bin

3
GFPの初期値 をインストールします[y/n/a/l]? ...A
0

***** ○○ ファイルを更新しました *****
F 5 を押して下さい

```

⑤ 転送作業が終了すると、更新したファイル数を表示します。

⑥ **F 5** を押して更新画面を終了します。

⑦ サーバーを再起動して下さい。

転送後のバージョン確認

下記のプログラムは **F 9** (申告・個人・分析) の2頁目に表示します。

PG番号	プログラム名	HD-VER	備 考
500 510	相続税申告書A " B	V-6.00	<ul style="list-style-type: none"> 平成31年改正に対応しました 今まで年月日のプリントに元号がなかった表において、元号入力(漢字2文字)欄を追加しました
530 540	WP版相続税申告書A WP版相続税申告書B	V-6.00	
550	財産評価	V-6.00	<ul style="list-style-type: none"> 平成31年改正に対応しました 新元号に対応しました

● 元号入力欄を追加しました

今まで年月日のプリントに元号がなかった表におきまして、元号入力(漢字2文字)欄を追加しました。

保険会社等の名称	年	月	日	受取金額(円)	NO	受取人の氏名	
〇〇生命保険(相)	令和	1	7	5	29,829,483	2	国税 一郎
"	令和	1	7	5	5,000,000	2	国税 一郎
××生命保険(相)	令和	1	7	11	10,000,000	2	国税 一郎
△△生命保険(相)	令和	1	8	8	20,000,000	3	税務 幸子
株式会社〇〇生命保険	令和	1	9	5	10,768,125	3	税務 幸子

第7表についてのご注意

今回の更新以後、[3] 今回の相続期間(年数)につきましては『手入力』していただきますようお願いいたします。

① 前の相続年月日	② 今回の相続年月日	③ 今回の相続期間	④ 10年-③の年数
平成 22年 3月10日	令和 1年 5月11日	9年	1年

※すでに平成31年データを作成している場合、今回の更新後第7表を呼び出し、[3]の年数を手入力して下さい。

● 平成31年改正に対応しました

《 以下の申告書の変更に対応しました 》

第1表、第1表(続)、第4表、第4表の付表(新表)、第8表、第11・11の2表の付表1、第11・11の2表の付表1(別表1)、第14表、修正第1表、修正第1表(続)

※第11表が20行→15行になりましたが、弊社プログラムは今までどおり20行となっております※

第1表/第1表(続)/修正第1表/修正第1表(続)

変更となりました。

第4表の2

相続開始の年の「前年分」、「前々年分」、「前々々年分」について、以下のように元号及び年をセットするよう機能改善を行いました。

相続開始年	3 1 又は 1	相続開始年	2	相続開始年	3	相続開始年	3 1・1～3 以外
前年	平成30	前年	令和 1	前年	令和 2	前年	- 1
前々年	平成29	前々年	平成30	前々年	令和 1	前々年	- 2
前々々年	平成28	前々々年	平成29	前々々年	平成30	前々々年	- 3

※令和固定

第11表 ※20行→15行になりましたが、弊社プログラムは今までどおり20行となっております。

種類欄で「8」を入力して **演算(F7)** を押したとき、今までは「代償財産」と表示しておりましたが、「他(代償財産)」と表示するよう機能変更しました。

第11表-1 相続税がかかる財産の明細書

NO		M	種類	細目
12			8 他(代償財産)	

上書き入力(訂正)も可能です。

第8表／第11・11の2表の付表1／第11・11の2表の付表1(続)／第12表

2 農地等納税猶予税額 (この表は、農業相続人について該当する金額を記入します。)

農業相続人の氏名				
納税猶予の基となる税額 (第3表の各農業相続人の の金額)	①	円	円	円
相続税額の別加算が ある場合の別加算額	②			
納税控除額の計 (第1表の各農業相続 人の(①+②)の金額)	③			
第3表の各農業 相続人の算出税額	④			
相続税額の別加算が ある場合の別加算額	⑤			
納税控除額の計 (③+⑤)の金額	⑥			
農地等納税猶予税額 (⑥+②-④)	⑦			

(注) ①の金額を第9表の9のその人の「農地等納税猶予税額」欄に記入します。なお、その人が、他の相続人の納税猶予の適用を受ける場合は、第9表の9のその人の金額を第9表のその人の「農地等納税猶予税額」欄に記入します。

第8表

注記や他表表記等が変更となりました。

農地等についての納税猶予の適用を受ける特別農地等の明細書

特別農地等の明細	被相続人	農業相続人
特別農地等の種類	農業投資価額	通常価額
特別農地等の種類	単価(1,000円当たり)	額
特別農地等の種類	円	円

第14表

小規模宅地等についての課税価格の計算明細書

小規模宅地等	特別の適用を受ける取得者の氏名(事業内容)	①	②のうち小規模宅地等(限額課税区域内に属する宅地等)の課税価格
小規模宅地等	所在地	③	④のうち小規模宅地等(②)の価額
小規模宅地等	取得者の持分に応ずる宅地等の面積	⑤	課税価格の計算に当たって減額される金額(②×⑤)
小規模宅地等	取得者の持分に応ずる宅地等の価額	⑥	課税価格に算入する価額(⑥-⑤)

第11・11の2表の付表1

第11・11の2表の付表1(別表1)

今までの別表が、(別表1)になりました。

第12表

平成30年9月分以降用様式に対応しました。
※入力画面の変更はありません。

第14表

「平成30年分以降用」「平成31年4月分以降用(※注記等が変更になっています)」に対応しました。

純資産価額に加算される暦年課税分の贈与財産価額及び特定贈与財産価額
出資持分の定めのない法人などに遺贈した財産
特定の公益法人などに寄附した相続財産
特定公益信託のために支出した相続財産
の明細書

被相続人

第14表 平成31年4月分以降用

1 純資産価額に加算される暦年課税分の贈与財産価額及び特定贈与財産価額の明細
この表は、相続、遺贈や相続時精算課税に係る贈与によって財産を取得した人(注)が、その相続開始前3年以内に被相続人から暦年課税に係る贈与によって取得した財産がある場合に記入します。
(注) 被相続人から租税特別措置法第70条の2の2(直系尊属から教育資金の一括贈与を受けた場合の贈与税の非課税)第10項第2号に規定する管理残額及び同法第70条の2の3(直系尊属から結婚・子育て資金の一括贈与を受けた場合の贈与税の非課税)第10項第2号に規定する管理残額以外の財産を取得しなかった人は除きます(相続時精算課税に係る贈与によって財産を取得している人を除きます。)

番号	贈与を受けた人の氏名	贈与年月日	相続開始前3年以内に暦年課税に係る贈与を受けた財産の明細				①の価額のうち特定贈与財産の価額	②の価額のうち特定贈与財産の価額	③ 相続税の課税される価額(①-②)
			種類	細目	所在場所等	数量			
1							円	円	円

3 特定の公益法人などに寄附した相続財産又は特定公益信託のために支出した相続財産の明細

私は、下記に掲げる相続財産を、相続税の申告期限までに、

(1) 国、地方公共団体又は租税特別措置法施行令第40条の3に規定する法人に対して寄附をしたので、租税特別措置法第70条第1項の規定の適用を受けます。

(2) 租税特別措置法施行令第40条の4第3項の要件に該当する特定公益信託の信託財産とするために支出したので、租税特別措置法第70条第3項の規定の適用を受けます。

(3) 特定非営利活動促進法第2条第3項に規定する認定特定非営利活動法人に対して寄附をしたので、租税特別措置法第70条第10項の規定の適用を受けます。

寄附(支出)年月日	寄附(支出)した財産の明細				公益法人等の所在地・名称(公益信託の受託者及び名称)	寄附(支出)をした相続人等の氏名
	種類	細目	所在場所等	数量 価額		
..					円	
..						
	合計					

(注) この特例の適用を受ける場合には、期限内申告書に一定の受領書、証明書等の添付が必要です。

[プリント指定画面]

財務メニュー(/dev/pts/2)

31年以降用 相続税申告書A ユーザコード・
ユーザ名

《表選択》

1:相続人登録リスト	70:第7表
11:第1表	80:第8表
12:第1表(続)	90:第9表
20:第2表	100:第10表
30:第3表	131:第13表
40:第4表	141:第14表
41:第4表の付表	142:第14表(H30様式)
42:第4表の2	151:第15表
50:第5表	152:第15表(続)
60:第6表	

表番号 ... [■]

141 : 平成31年4月分以降用フォーム
142 : 平成30年分以降用フォーム

● 新元号に対応しました

財産No.	金融機関等名	種類	預入日	元本額	利率	経過日数
		記号・番号	満期日			
1	郵便貯金 小石川郵便局	定期貯金	平成 平成	1,000,000	1.5	2,364
			令和 平成			
2	〇〇銀行 新宿支店	定期預金	昭和 令和	3,000,000	0.25	755
			令和 昭和			

元号選択に「令和」を追加しました。

● 平成31年改正に対応しました

『土地及び土地の上に存する権利の評価明細書』に「8-2. 土砂災害特別警戒区域内にある宅地の評価」が追加となり、(第1表)(第2表)の様式が変更になりました。

土地及び土地の上に存する権利の評価明細書

土地及び土地の上に存する権利の評価明細書 (第1表)										局(所) 署	
										年分	ページ
(住居表示)	()	所在地番	所有者	住所(所在地)氏名(法人名)	使用者	住所(所在地)氏名(法人名)					平成三十年分以降用
地目	地積	正面	側方	側方	裏面	地形図及び参考事項					
宅地 田 畑 山林	原野 雑種地 []	m	円	円	円	円	15行入力可能				
間口距離	m	利用区分	自用 貸家建付 借地権	私 道 借地権	道 借地権	借地権	地区区分	ビル街地区 高度商業地区 繁華街地区 普通住宅地区 中小工場地区 大工場地区 普通商業・併用住宅地区			
奥行距離	m		借地権	借地権	借地権	借地権	借地権	借家人の有する権利			

土地及び土地の上に存する権利の評価明細書 (第1表)										局(所) 署	
										年分	ページ
(住居表示)	()	所在地番	所有者	住所(所在地)氏名(法人名)	使用者	住所(所在地)氏名(法人名)					平成三十一年一月分以降
地目	地積	正面	側方	側方	裏面	地形図及び参考事項					
宅地 田 畑 山林	山林 雑種地 ()	m	円	円	円	円	12行に変更				
間口距離	m	利用区分	自用 貸家建付 借地権	私 道 借地権	道 借地権	借地権	地区区分	ビル街地区 高度商業地区 繁華街地区 普通住宅地区 中小工場地区 大工場地区 普通商業・併用住宅地区			
奥行距離	m		借地権	借地権	借地権	借地権	借地権	借家人の有する権利			

第1表の上部欄の高さが縮み、地目の[原野]・利用区分の[転借権][借家人の有する権利]の表示が削除となったことに伴い、印刷方法を変更しました。

【地目で[原野]選択の場合】

地目	宅地 田 畑 山林 雑種地 (原野)
----	-----------------------------------

() 内に
原野を印刷

【利用区分で[転借権][借家人の有する権利]選択の場合】

利用区分	自用 貸家建付 借地権	私 道 借地権	道 借地権	借地権	借地権	借地権	地区区分	ビル街地区 高度商業地区 繁華街地区 普通住宅地区 中小工場地区 大工場地区 普通商業・併用住宅地区
------	-------------------	---------------	----------	-----	-----	-----	------	--

() 内上段に区分(○付)
を印刷
下段に利用区分2を印刷

当 た り の 備 額	7 無道路地 (F又はGのうち該当するもの) 円 × (1 - 0.) (※) ※割合の計算 (0.4を上限とする。) (正面路線価) (道路部分の地積) (F又はGのうち 該当するもの) (評価対象地の地積) (円 × m ²) ÷ (円 × m ²) = 0.	(1㎡当たりの価額)	円	H	
	8-1 がけ地等を有する宅地 [南、東、西、北] (AからHまでのうち該当するもの) 円 × 0.	(1㎡当たりの価額)	円	I	
	8-2 土砂災害特別警戒区域内にある宅地 (AからHまでのうち該当するもの) 特別警戒区域補正率※ 円 × 0. ※がけ地補正率の適用がある場合の特別警戒区域補正率の計算 (0.5を下限とする。) [南、東、西、北] (特別警戒区域補正率表の補正率) (がけ地補正率) (小数点以下2位未満四捨五入) 0. × 0. = 0.	(1㎡当たりの価額)	円	J	
	9 容積率の異なる2以上の地域にわたる宅地 (AからJまでのうち該当するもの) (控除割合 (小数点以下3位未満四捨五入)) 円 × (1 - 0.)	(1㎡当たりの価額)	円	K	
	10 私道 (AからKまでのうち該当するもの) 円 × 0.3	(1㎡当たりの価額)	円	L	
自用地1平方メートル当たりの価額 (AからLまでのうちの該当記号)	地積	総額 (自用地1㎡当たりの価額) × (地積)		円	M

第1表

「8-2 土砂災害特別警戒区域内にある宅地の評価」が追加となりました。

「特別警戒区域補正率表」もプログラム内に追加しました。

⑩ 特別警戒区域補正率表

特別警戒区域の地積 総地積	補正率
0.10以上	0.90
0.40 "	0.80
0.70 "	0.70

8-2 (J) 追加により、第1表9～第2表までの通し記号(アルファベット)が変更となりました。

● 取引相場のない株式の評価明細書「第5表」に行編集機能を追加しました

お客様からのご要望により機能追加を行いました。[行編集(F6)] ボタンが追加となっています。

第5表 1株当たりの純資産価額(相統税評価額)の計算明細書

1. 資産及び負債の金額(課税時期現在)

資産の部				負債の部			
科目	相統税評価額	帳簿価額	備考	科目	相統税評価額	帳簿価額	備考
1 現金	235	235	○土地 ○株式	支払手形	26,000	26,000	○土地 ○株式
2 預金	26,982	26,982	○土地 ○株式	買掛金	25,429	25,429	○土地 ○株式
3 受取手形	20,000	20,000	○土地 ○株式	短期借入金	38,522	38,522	○土地 ○株式
4 売掛金	25,630	25,630	○土地 ○株式	未払金	6,688	6,688	○土地 ○株式
5 商品・製品	24,145	24,145	○土地 ○株式	預り金	1,930	1,930	○土地 ○株式

4:抹消 5:終了 6:行編集 7:演算

財務連動の「財務データ読み込み」について

財務元号対応プログラム未購入の場合は、データを読み込むことができません。
※[11]仕訳入力のバージョンがVer6.00以上であれば元号対応済です。

● 土地一覧表(倍率方式)の評価額を上書きできるような機能追加しました

土地一覧表(倍率方式)

財産No.	地目	利用区分	所在地番地
1	田	自用地	
	地積	固定資産税評価額	倍率評価割合
	台帳	円	権利割合
	実測	円	借地権
	持分割合		借家権
			賃貸割合
			評価額